

デジタルで社会的価値を創造する



執行役専務
グループCDIO

磯和 啓雄

私はデジタルイノベーションを通じた社会的価値の創造に深くコミットしています。デジタルテクノロジーを活用し、既存金融事業のデジタルトランスフォーメーションを推進するとともに、金融機関の枠を超えた新たなビジネスモデルやソリューションの創出に、グループCDIOとして全力で取り組んでいます。

キーワードは「Beyond & Connect」と「Empower Innovation」です。

当社では、デジタルテクノロジーを活かして、業態を超えたパートナー企業との連携をベースに、地域を横断し金融・非金融を融合した事業開発に取り組んでいます（Beyond & Connect）。グローバルソリューションプロバイダーとして、お客さまに金融事業を超えた付加価値を提供

していくとともに、将来のSMBCグループのビジネスモデルの変革につながる事業開発やビジネスの創出・育成を行っています。

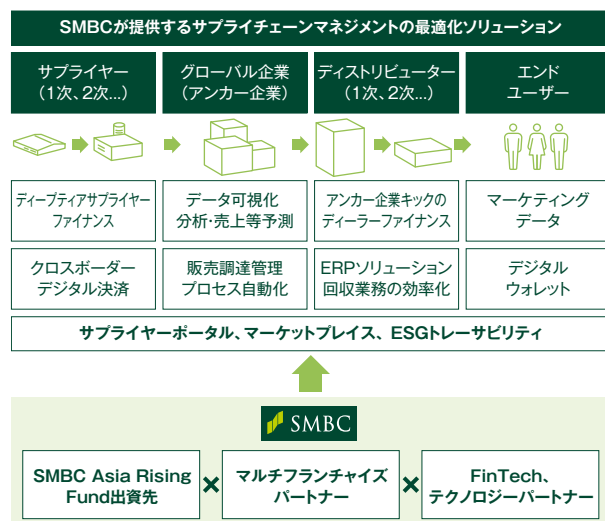
また、新たなビジネスを生み出すためには、イノベーションを促進する仕組が不可欠です（Empower Innovation）。成長著しいアジア地域では、スタートアップと連携した事業開発の強化を加速するために、コーポレートベンチャーキャピタルを設立し、デジタルイノベーションを推進する機能を整えました。加えて、「社長製造業」として、ビジョンを持ち意欲ある従業員を、新規事業会社の社長に積極的に登用したり、社内SNS等のカルチャー変革のための取組を継続し、社内外から新規ビジネスの種が生まれる仕組づくりを加速しています。

Beyond & Connect

「Beyond」は、金融と非金融、業界や国境等さまざまな境界を越えて、ビジネスの幅を広げていく姿勢を、「Connect」は、異なるパートナーとの積極的な連携によって、新たな付加価値を生み出す意思を込めています。こうした考え方の下、従来の金融機関では取り組んでこなかったような新しいビジネスを開拓し、SMBCグループのビジネスモデルの変革を目指しています。

サプライチェーンマネジメントのデジタルソリューションをアジアで提供

アジア・大洋州域内で、サプライチェーンファイナンスのデジタルプラットフォームや、キャッシュフロー・財務等のデータを統合して可視化・分析する「CFOダッシュボード」等、企業のサプライチェーンマネジメントの最適化をサポートするソリューションを開発・推進しており、累計約100社の企業に導入していただきました。



SMBC Wevox

法人のお客さま向けに、従業員のエンゲージメントやモチベーションをタイムリーに可視化し、組織力の向上をサポートするプラットフォームを提供する新会社を、アトラエ社との合併会社として設立しました。SMBCグループ自身も、2020年からアトラエ社の提供する「Wevox」を利用しており、その中で培ってきた効果的な活用に向けた工夫や経験を活かして、お客さまに新たな付加価値を提供していきます。



TOPICS

DX-link

SMBCグループが運営するオウンドメディアDX-linkでは、本ページでご紹介した取組以外にも、パートナー企業との共創事例、DXを推進するお客さまの具体的な取組例等、さまざまな情報を発信しています。



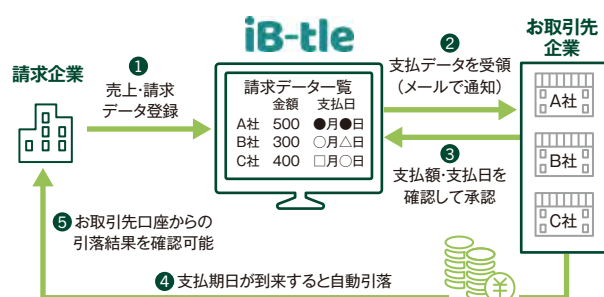
TOPICS

SMBCグループは、経済産業省・東京証券取引所・独立行政法人情報処理推進機構により、「DX銘柄2024」に選定されました。個人のお客さま向け総合金融サービス「Olive」や、「社長製造業」として取り組む非金融事業等、デジタルにかかるさまざまな取組が評価され、受賞に至りました。



法人Web決済サービス「iB-tle」

2023年2月に、法人のお客さま向けWeb決済サービス「iB-tle」の提供を開始しました。請求企業と支払企業が、請求から入金消込までのオペレーションだけでなく、早期資金化のファイナンス機能を含めて、ワンストップで操作・管理することができます。手形の削減・改正電子帳簿保存法対応等、企業間で高まるさまざまな課題に対応します。



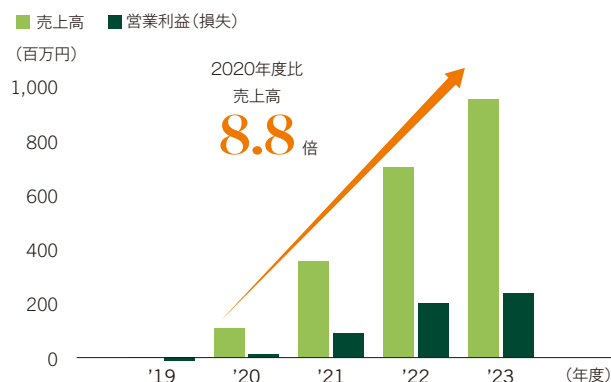
アバタービジネス

アバターやAI技術を持つAVITA社との協業検討を開始しました。アバターは、人間が外見・場所等の制約を超えて働ける世界を作る可能性があり、金融ビジネスへの活用や、法人のお客さまとの協業等を検討していきます。



電子契約サービス 「SMBCクラウドサイン」

すでに多くの中小企業のお客さまにご利用いただいている電子契約サービス「SMBCクラウドサイン」について、さらなる普及を目的に、三井住友銀行の普通預金口座をお持ちのすべての法人のお客さまを対象として、無料提供を開始しました。契約締結だけでなく、今後は契約書管理等の新たな機能も追加していきます。



新たな領域での取組

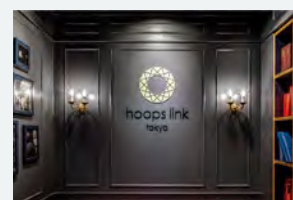
JP UNIVERSE社との協業を通じて、将来的に個人・企業の活用が見込まれるメタバース領域での事業の検討に向けて、実証実験を開始しました。また、NFT (非代替性トークン) 領域においても、HashPort社と実証を進めています。



©JP UNIVERSE Inc.
All rights reserved.

TOPICS

2017年に渋谷に開設したオープンイノベーション拠点「hoops link tokyo」は、6周年を迎えました。スタートアップ経営者と交流する「経営者道場」やブロックチェーン技術を活用した会員証の発行等、常に新しい体験や出会いの場を創り出しています。



Empower Innovation

「Empower Innovation」とは、イノベーションを加速させるためのさまざまな仕掛け・仕組づくりを示しています。「突き抜ける勇気。」を持ち、挑戦を促す企業カルチャーの醸成を通じて、次々と新しいビジネスを生み出し、SMBCグループのトランスフォーメーションを推し進めています。

CDIOミーティング

迅速な意思決定を行う場として、CDIOミーティングを毎月開催しています。また、機動的な予算確保の枠組も整えています。たとえば、「SMBC Wevox」はこれらの枠組を活用し、企画開始から半年ほどで事業開始に至りました。



デジタル子会社へのストックオプション

社内起業により生まれた子会社に対して、経営陣へのストックオプション付与を開始しました。SMBCグループの枠を超えた大きな成長を期待するとともに、社内起業にチャレンジする従業員を次々と生み出す企業カルチャーへの変革を進めていきます。

コーポレートベンチャーキャピタル(CVC) 「SMBC Asia Rising Fund」

2023年5月に、成長著しいアジア地域で、スタートアップと連携したデジタルトランスフォーメーションの推進と、マルチフランチャイズ戦略の強化を目的として、総額200百万米ドルのCVCを立ち上げました。これまで、サプライチェーンファイナンス、電子インボイス、パーソナルローン等、アジアのスタートアップ4社に投資を決定しました。

デジタル戦略のグローバル展開

デジタルの取組をグローバルベースで展開するために、米国では「シリコンバレー・デジタルイノベーションラボ」、シンガポールでは「アジアイノベーションセンター」を設置し、各地域の事業パートナーやスタートアップ等と連携して、テクノロジーを活用した新規事業開発に取り組んでいます。

社会的価値の創造への取組

SMBCグループの目指す社会的価値の創造においては、デジタルテクノロジーの活用が欠かせません。私たちの展開する多岐にわたるデジタルサービスも、さまざまな形で社会的価値の創造につながっています。

「SMBC Wevox」は、法人のお客さまの従業員エンゲージメントの可視化・組織力向上をサポートするソリューションを通じ、DE&Iの実現に貢献します。「プラスメディ」は、病院

の患者さまの通院を支援するサービスやパーソナルヘルスデータ管理へのソリューションを提供することで、医療現場の課題解決を目指しています。電子契約サービス「SMBCクラウドサイン」は、ペーパーレス化による環境問題への対応、アバター事業を展開するAVITA社との協業においては、少子高齢化への対応等、さまざまな社会課題に対する貢献を図っています。